

要町・千川 緑眩しい季節到来。今回は要町から千川にむかって歩いてみよう。

てくてく散歩

豊島区立 熊谷守一美術館

千早2-27-6
☎03-3957-3779
1985年、画家熊谷守一の旧宅跡に、次女で画家の熊谷権が設立した。5月24日(金)~6月30日(日)「熊谷守一美術館28周年展」開催。全展示室で熊谷守一作品を鑑賞できる年に一度の特別企画展。



粟島神社

要町2-14-4
祭神は少彦名命。谷端川の中州(湧水点)に位置し、弁財天を祀る。境内の弁財池は、かつて谷端川の源泉であった。



豊島区立 千川彫刻公園

千川1-24-2
彫刻家・中野素昂のアトリエ跡地に造られた公園。中野素昂の「空を見上げる」や「坐像」、中野 蔭の「少女と仔やぎ」、峯孝の「PRIMAVERA春」などこの地にゆかりのある作家のプロブス像が鑑賞できる。



アトリエムラギャラリー

千早2-6-11ギャラリーゴー1F/B1
☎03-3554-5551
4月にオープンしたアートギャラリー。開催中の展示「阿部典英の世界」は必見! 詳細はP3を参照。



つつじが丘 アトリエ村跡

峯孝作品展示館



「びよだまり」
要町1-27-21
☎03-3972-1160
ピヨピヨピヨ♪かわい
いひよこがいっぱい。

©TETETEN Inc.

すずめが丘 アトリエ村跡



長崎富士塚(浅間神社)

高松2-9-3
文久2年、長崎村の月三講によって再建された。山開きの時には参詣人も多かったといわれる。1979年に国の重要有形民俗文化財に指定されている。

名曲喫茶「ショパン」

高松2-3-4
☎03-3974-7609
都内では珍しい名曲喫茶。「クラシックのレコードは数えきれないほどあるね」と笑うオーナーの宮本英世さん。クラシック談義に花が咲く。



「ガーデン カフェ」

要町1-8-6 豊田ビル1階
☎03-5926-7288
ほっと落ち着けるカフェ。オーナーの坂本佳織さんは栄養士でこれまでに料理講師として料理教室も主催。厳選された素材の手作り料理・スイーツが楽しめる。ブルーチーズケーキはここならではの味。



キッチン&バー 「パンパ」

要町1-27-27
☎03-3554-6707
地元で愛される街の洋食屋さん。気さくなオーナーシェフ・錦織健さんは人気もの。

「Cafe まめのき」

要町1-14-1 小林ビル1階
☎03-5917-5155
障がいを持つ人々の働く機会を増やすなどの支援活動を行うNPO「自立支援センターまめのき」が運営する。昔ながらのナポリタンは懐かしい味。

「なんてんカフェ」

要町1-10-7
☎03-5986-1087
かまど炊きの白米と数量限定の定食が人気。ランチ・カフェ・夜といつでも寛げる空間。

立教通り

家庭料理とワインの店 「グラディス」

西池袋5-13-10
☎03-3985-5525
オーナーシェフの長津絹子さんが作る「べったんこ餃子」はビールにもワインにもよくあう!

ミステリー文学資料館

池袋3-1-2 光文社ビル内
☎03-3986-3024
世界でも珍しいミステリーの専門図書館。ミステリー好きにはたまらない。

至池袋



つつじが丘アトリエ村跡

千早2-30
1939~41年頃にアトリエ付借家が建てられた。道路沿いにつつじが植えられていたので、つつじが丘と呼ばれた。

峯孝作品展示館

彫刻家・峯孝は1937年にさくらが丘バルテノンに入居。自宅を展示館として開放した(現在は閉館中)。日本の最北端・稚内に建てた作品「あけほの像」は今や観光名所。

